

# さざなみ

社会福祉法人親和会  
さざなみ学園  
Tel (0853) 43-2252  
Fax (0853) 43-2256  
e-mail:sazanami@rhythm.ocn.ne.jp

## 支援課★卒園生に向けて★



今年度は支援課から小学部2名、高等部3名の児童が卒業を迎えられます。小学部の二人はすっかりお姉さんになり、小学部の中心として活躍され、小学部の6年間でたくさんの思い出ができたことと思います。中学生になったら、小学部や学園で積み重ねてきた「できること」「できるようになったこと」を増やせるよう笑顔で明るく、元気に頑張ってくださいと思います。

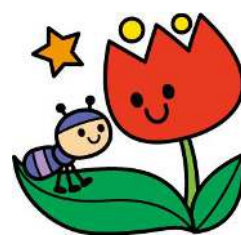
高等部の三人はいよいよ社会に旅立つ時がやってきました。個性豊かな皆さんは、最上級生として多くの学校行事で活躍し、教員やスタッフの手を借りながら、そして自分の力を発揮しながら学校や学園生活を送られてきたことと思います。送り出す側としては、嬉しさが込み上げてきますが、皆さんと挨拶を交わした日々を思うと寂しい気持ちでいっぱいです。

これから皆さんは、それぞれの道を歩んでいきます。今まで身に付けた事を生かし、前に進んで行って欲しいと思います。

支援スタッフ 玉木 南



☆卒業おめでとうございます☆



# ☆支援課☆

## 1年の思い出



令和3年度は、コロナにも負けず

元気いっぱい笑顔いっぱい過ごせた1年でした♡



今年度も1年、ありがとうございました。  
来年度もみんなが楽しく笑って過ごせますように…



# ふれあい教室★修了式



コロナウイルスの流行で感染拡大防止の為、2ヵ月間ふれあい教室が中止となりました。3月のふれあい修了式も感染状況によってはどうなるのか…と不安の状況の中でしたが、各曜日毎に分け少人数で修了式ウィークとして行うことができました。久しぶりのふれあい教室でしたが、お家の方やお子様から「たのしみにしていました」と言って頂いたことがとても嬉しく、スタッフも会えることを楽しみにしていました。

修了式では、賞状渡しや思い出ムービーをみました。いつもとは違う場面での賞状渡しでは少し緊張している子どもたちでしたが、受け取った瞬間の嬉しそうな表情は自信につながった様でとてもほっこりし、感動する瞬間でした。そしてお家の方からお子様へメッセージカードを渡して頂きました。思いを込めて書かれたメッセージカードを発表される場面では、お子様へのたくさんの愛情を感じました。子どもたちもお家の方の思いを聞き、ちょっと照れながらも嬉しさいっぱいの様子でした。「おかあさん、おとうさんが傍にいてくれる」という安心感は、これからの自信や勇気のパワーの源になると思います。そして、お子様の大切な時期に関わらせていただいていることをスタッフ一同嬉しく思います。

これから、小学校に入学される方とは会えなくなり、寂しくなりますがこれまでの思い出や経験を生かし、小学校へ行っても笑顔を忘れずがんばってほしいと思います。新しく進級される方はひとつおにいさんおねえさんになった姿で会えることを楽しみにしています。来年度も「わくわくする！」気持ちを大切に楽しいふれあい教室にしていきたいと思いますので、どうぞよろしくお願いいたします。



療育スタッフ 本山 紗裕美



## ★放課後等デイサービス★

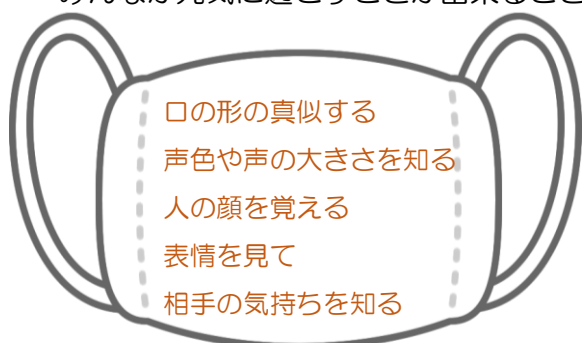
### 社会性の育みと with コロナ

この一年間、放課後等デイサービスの子どもたちは、手洗いやうがいを始め、ソーシャルディスタンスをとるといった感染対策をしてきました。友だちやスタッフの表情や行動を見て真似たり、ふれあい遊びをしたり、話し方、聞き方を伝えたりして子どもたちの『ソーシャル（社会的な）』の育ちを大切にしてきました。子どもたちは、マスクや『ディスタンス（距離）』というコミュニケーションの壁と一生懸命向き合いながら過ごしました。

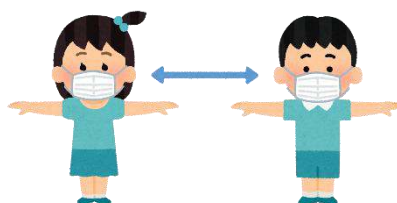


日々の生活の中で、場面を捉えて「事柄がわかる」「言葉がわかる」経験を積み重ねています。マスクの要らない生活が戻った時には、子どもたちが、友だちやスタッフの表情や言葉と言動にさらに注目できるようになっていると期待しています。

見えないウイルスを理解し、手洗いやうがいが習慣化できた事は、子どもたちの成長の力です。みんなが元気に過ごすことができることの素晴らしさを実感し、感謝の一年でした。



口の形の真似する  
声色や声の大きさを知る  
人の顔を覚える  
表情を見て  
相手の気持ちを伝える



※茶色文字…マスクやソーシャルディスタンスに隠れているソーシャルスキル

身体から感じる安心感や緊張感  
気持ちに合わせた接し方

療育スタッフ 荒木裕子

# 児童発達支援センターぽこぽこ

ぽこぽこ（児童発達支援）は、現在20名の児童が通所しています。年度途中から利用を開始された方も、ぽこぽこでの過ごしに慣れ、いろいろな場面で力を発揮し、元気いっぱいにご過ごしておられます。今年度は6名の方が、ぽこぽこを卒園されます。2月28日～3月3日、ぽこぽこおめでとう会を開催し、年長児さんを皆でお祝いしました。記念品を渡したり、『みんなともだち』の歌を、マラカスを振りながら皆で歌い、和気あいあいと楽しみました。

ぽこぽこで色々なことに挑戦し、嬉しかったこと、悔しかったこと、楽しかったこと、たくさんの経験をし、一人一人が大きく大きく成長したこの一年！！来年度も、子ども達一人一人に寄り添いながら、さまざまな行事や活動を計画し、楽しんでいけたらと思います。



みんなともだち♪  
ずっとずっとともだち♪

手形・足形アートを記念品として渡しました☆



療育スタッフ 田原 あずさ



## 編集後記

本年度中も大変お世話になりました。今年度は、コロナ禍ということもあり、計画していた活動や行事が中止や延期になったり等ありましたが、その中でもスタッフ一同感染対策をし活動を工夫しながら、子どもたちと一緒に元気いっぱい、笑顔いっぱい、たくさんの思い出ができました。

来年度も、体調に気をつけながら、元気に過ごしていきたいと思います。

広報委員

水師・江角・清水・田原

※掲載しました氏名・写真につきましては、本人・家族に承諾を得ています。